

フローティング・ライセンス管理用 ソフトウェア V2.02.00 リリースノート

R20UT4341JJ0100
Rev.1.00
2018.07.20

この度は、フローティング・ライセンス製品をご使用いただきまして、誠にありがとうございます。

この添付資料では、本製品をお使いいただく上での制限事項および注意事項等を記載しております。ご使用の前に、必ずお読みくださいますようお願い申し上げます。

目次

第1章 動作環境	2
1.1 ハードウェア環境	2
1.2 ソフトウェア環境	2
第2章 変更点	3
2.1 ライセンス・マネージャ V2.02.00 に対応	3
2.2 アップグレード(バージョン)ライセンスに対応	3
2.3 フローティング・ライセンス管理用ソフトウェア ウィンドウの表示変更	3
2.4 バージョン情報の確認機能の追加	3
第3章 注意事項	4
3.1 CS+、コンパイラのインストールについて	4
第4章 インストールの注意事項	5
4.1 インストール時の注意事項	5
4.2 アンインストール時の注意事項	6

第1章 動作環境

CS+を使用するには、次の環境が必要になります。

1.1 ハードウェア環境

- ・ プロセッサ : 1GHz 以上 (ハイパー・スレッディング, マルチ・コア CPU に対応)
- ・ メイン・メモリ : 1G バイト以上 (Windows (64 ビット版) は 2G バイト以上), 推奨 2G バイト以上)
- ・ ディスプレイ : 1024×768 以上の解像度, 65536 色以上
- ・ インタフェース : USB2.0

1.2 ソフトウェア環境

次のソフトウェア環境に対応しています。

- ・ Windows 7 (32bit 版, 64bit 版), Pro および Enterprise
- ・ Windows 8.1 (32bit 版, 64bit 版), Pro および Enterprise
- ・ Windows 10 (32bit 版, 64bit 版), Pro および Enterprise
- ・ Windows Server 2008, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) *1
- ・ Windows Server 2008 R2, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) *1
- ・ Windows Server 2012, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) *1
- ・ Windows Server 2012 R2, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) *1
- ・ Microsoft .NET Framework 4 + 言語パック

いずれの場合も、最新の Service Pack がインストールされていることを推奨します。

*1 サーバ PC へインストールするフローティング・ライセンス・サーバ管理ソフトのみサポート。

第2章 変更点

本章では、フローティング・ライセンス管理用ソフトウェアのV2.01.00からV2.02.00への主な変更点について説明します。

2.1 ライセンス・マネージャV2.02.00に対応

2.2 アップグレード(バージョン)ライセンスに対応

RH850 コンパイラ CC-RH V1.07.00 から V2.00.00 へのバージョンアップに伴い、アップグレード(バージョン)ライセンスに対応しました。バージョンアップ前のライセンスを保有している場合、本ライセンスをフローティング・ライセンス管理用ソフトウェアに登録することで、バージョンアップ後のライセンス相当として使用できます。

2.3 フローティング・ライセンス管理用ソフトウェア ウィンドウの表示変更

フローティング・ライセンス管理用ソフトウェアのライセンス・エリアに表示する登録済みライセンス名称を変更しました。

【RH850 コンパイラ(professional 版 V1)ライセンスの場合】

変更前 : RH850 License Pack 1 Professional (CC-RH)

変更後 : Compiler Professional V1 for RH850 (CC-RH)

2.4 バージョン情報の確認機能の追加

フローティング・ライセンス管理用ソフトウェアのバージョン情報を確認する機能を追加しました。

第3章 注意事項

本章では、全般的な注意事項について説明します。

3.1 CS+、コンパイラのインストールについて

CS+とコンパイラは、製品パッケージのDVD、CD-Rでインストールしてください。

第4章 インストールの注意事項

本章では、フローティング・ライセンス管理用ソフトウェアのインストール、アンインストール時の注意事項について説明します。

4.1 インストール時の注意事項

4.1.1 管理者権限に関する注意事項

インストールする場合には、Windows の管理者権限が必要です。

4.1.2 実行環境に関する注意事項

インストールを実行する Windows には、Microsoft .NET Framework がインストールされている必要があります。Microsoft .NET Framework がインストールされていない場合には、フローティング・ライセンスのインストーラでインストールを行います。

4.1.3 ネットワーク・ドライブに関する注意事項

ネットワーク・ドライブからのインストールはできません。
また、ネットワーク・ドライブへのインストールもできません。

4.1.4 インストール先フォルダ名に関する注意事項

インストール先フォルダ名に指定可能な文字は、Windows に準じます。 / * : < > ? | " ¥ ; , # の 12 文字と %nn (n : 16 進数の数字) は使用できません。また、空白文字ではじまるものと空白文字で終わるものは指定できません。

4.1.5 インストール後の必要ファイルに関する注意事項

インストール後にできる次のフォルダ（含むフォルダ以下のファイル）には、ツールが動作するために必要なファイル類がありますので削除しないでください。

(Windows が 32bit 版で、システムドライブが C: の場合)

C:¥Program Files¥Common Files¥Renesas Electronics MCU Tools¥

(Windows が 64bit 版で、システムドライブが C: の場合)

C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Renesas Electronics MCU Tools¥

4.1.6 機能の変更や修復に関する注意事項

インストール済みのツールに対して、機能の変更や修復を行う場合は、そのツールのインストール・パッケージを用意し、インストール用プログラムを実行すると起動する、プログラムの保守画面で、「変更」または「修復」を実行してください。

「プログラムと機能」の[変更]ボタンから行うとエラーになります。

4.1.7 インストールフォルダの変更に関する注意事項

インストールしたツールのフォルダを変更したい場合には、一度全てのツールをアンインストールしてから、再度インストールしてください。

4.1.8 インストールするバージョンに関する注意事項

新しいバージョンがインストールされている場合には、古いバージョンがインストールされない可能性があります。

4.1.9 インストーラの起動に関する注意事項

日本語版以外の Windows で、インストーラを起動するパスに多バイト文字が含まれているとエラーとなりインストールを実行することができません。

4.2 アンインストール時の注意事項

4.2.1 管理者権限に関する注意事項

アンインストールするには、管理者権限が必要です。

4.2.2 アンインストールのフォルダに関する注意事項

ツールのアンインストールの実行順序によっては、フォルダが完全に削除されない場合があります。この場合、アンインストールした後に残ったフォルダは、エクスプローラ等で削除してください。

4.2.3 インストーラ以外での追加／修正に関する注意事項

ツール、および、リリースノート類をインストールしたフォルダに、本製品のインストーラ以外の手段によって、追加または修正されたファイルは、アンインストール時に削除できません。

4.2.4 Microsoft社製のツールに関する注意事項

Microsoft .NET Framework を削除する場合は、フローティング・ライセンスとは別に「プログラムと機能」からアンインストールしてください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して生じた損害（お客様または第三者いずれに生じた損害も含まれます。以下同じです。）に関し、当社は、一切その責任を負いません。
2. 当社製品、本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害またはこれらに関する紛争について、当社は、何らの保証を行うものではなく、また責任を負うものではありません。
3. 当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
4. 当社製品を、全部または一部を問わず、改造、改変、複製、リバースエンジニアリング、その他、不適切に使用しないでください。かかる改造、改変、複製、リバースエンジニアリング等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。

標準水準： コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、
家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等

高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通制御（信号）、大規模通信機器、
金融端末基幹システム、各種安全制御装置等

- 当社製品は、データシート等により高信頼性、Harsh environment向け製品と定義しているものを除き、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（宇宙機器と、海底中継器、原子力制御システム、航空機制御システム、プラント基幹システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、これらの用途に使用することは想定していません。たとえ、当社が想定していない用途に当社製品を使用したことにより損害が生じて、当社は一切その責任を負いません。
6. 当社製品をご使用の際は、最新の製品情報（データシート、ユーザーズマニュアル、アプリケーションノート、信頼性ハンドブックに記載の「半導体デバイスの使用上の一般的な注意事項」等）をご確認の上、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他指定条件の範囲内でご使用ください。指定条件の範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障、誤動作の不具合および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
 7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は、データシート等において高信頼性、Harsh environment向け製品と定義しているものを除き、耐放射線設計を行っていません。仮に当社製品の故障または誤動作が生じた場合であっても、人身事故、火災事故その他社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
 8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制するRoHS指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。かかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
 9. 当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。当社製品および技術を輸出、販売または移転等する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他日本国および適用される外国の輸出管理関連法規を遵守し、それらの定めるところに従い必要な手続きを行ってください。
 10. お客様が当社製品を第三者に転売等される場合には、事前に当該第三者に対して、本ご注意書き記載の諸条件を通知する責任を負うものといたします。
 11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
 12. 本資料に記載されている内容または当社製品についてご不明な点がございましたら、当社の営業担当者までお問合せください。
- 注1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社が直接的、間接的に支配する会社をいいます。
- 注2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注1において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

(Rev.4.0-1 2017.11)



ルネサスエレクトロニクス株式会社

■営業お問合せ窓口

<http://www.renesas.com>

営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24（豊洲フォレシア）

■技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。
総合お問合せ窓口：<https://www.renesas.com/contact/>